

大学を支える部署連携のための情報活用 ～組織の一体感、情報発信力の強化を目指して～

○業務を通じて大学や部署内で感じる問題点や課題を出し合う

- ・インターネットや携帯電話を使用した掲示板の情報や連絡事項の収集が可能となり学生が大学に来ない。
- ・教育とサービスの境目の判断が難しい。
- ・情報伝達者によって情報量や伝達速度が異なり、会議での連絡事項の認識が部署によって異なる。
- ・所属部署の仕事がどのような形（結果）となっているかがわかりづらい。
- ・事務部門と教員部門の権限があいまいになっている。
- ・学生サービスが過保護になっていないか。
- ・各部署の業務範囲があいまいであったり、無駄に重複したりしている。
- ・外部からの問い合わせでどの部署が主催・管轄しているイベントなのかわからなかった。
- ・教室の管理部署が異なり、教員や職員がどこに聞きにいけばよいかわからない時がある。

○内容と論点の絞込み

- ・所属部署にとらわれず、各メンバーが共通した問題意識を持って討議に参加できるようにする。
- ・ICTを活用した取り組みとして議論できること。
- ・「協同」「一体感」「連携」をキーワードとする。

○討議テーマの決定

大学を支える部署連携のための情報活用 ～組織の一体感、情報発信力の強化を目指して

選定理由

- ・ICTを活用し、部署内の連携を促進させることで解決できる問題がたくさんあるのではないか。
- ・メンバーそれぞれが所属する部署の特徴を活かした提案をすることができる。
- ・「協同」「一体感」「連携」といったキーワードに良くあてはまる。

○ICTを活用し、部署間の連携を促進させるにはどうすればよいか

- ・他部署の業務内容を知ることによって連携できることがあるのではないか。
- ・情報を1つにまとめる。そして蓄積する。
- ・他部署の業務内容や業務スケジュールを理解、把握することで業務改善や業務連携を促進できる。
- ・情報の発信場所を1つにすれば、情報伝達者の個人差による情報量や伝達速度の違いを防ぐことができる。

「i(アイ)」からの提案

**職員ポータルサイトの**

## ○職員ポータルサイトについて

### 概要

学生用ポータルサイトが様々な大学で導入されつつある中、それと同様に職員の情報も一元管理できるように、職員用のポータルサイトを構築する。各部署がポータルサイトにアクセスすることで様々な情報を発信・集約できる。

### 主なコンテンツ

#### ・スケジュール

▫ 各部署が1つのカレンダーへ行事などのスケジュールを記入。記入はフォーマットにより統一した形で入力できる。検索機能もついており、日付やキーワードですばやく検索することができる。

#### ・教室管理

▫ 一般教室だけでなく会議室や多目的室、実験室などの特別な部屋も含んだ管理をポータルサイトにて一括して行う。教室予約もポータルサイトより行うことができる。

#### ・業務マニュアル

→各部署の業務をフォーマットへ記入する。また、記入した業務記録をCRM(カスタマー・リレーションシップ・マネジメントシステム)に蓄積し、FAQの作成などへつなげることもできる。

#### ・会議記録

→議事録や会議資料をポータルサイトへ掲載する。

### 導入によるメリット

- ・他部署の業務が閲覧できるので各部署がどのような動きをとっているのかを把握できる。
- ・イベントなどによる外部からの問い合わせがあったさいにも迅速に対応できる。
- ・空き教室の確認が容易になり、予約もポータルサイトより行うことができるので、業務の手間が削減される。
- ・他部署の業務を把握することで複数部署での業務において予め準備ができ、スムーズな業務連携が可能となる。
- ・部署内での回覧等の手間が省け、経費削減にもつながる。
- ・出席者の裁量による情報量や伝達速度の違いがなくなり、大学全体で統一した情報の把握が可能となる。

### 課題

- ・様々な部署が入力・閲覧するため、利用に当たってルール作成やフォーマットの作成が必要である。
- ・導入コストや運用コストは当然低いほうが良く、導入にあたっては必要なコンテンツを絞り込む必要がある。
- ・学内のみの利用で運営するなどセキュリティ面の対策が必要となる。
- ・ポータルサイトをPC起動時に強制的に表示させる、入力を業務として組込むといった「使われる・使い続けられる」仕

○**まとめ:**ポータルサイトを活用し、部署間が連携することによるメリットには次のとおりである。

#### ①業務効率の向上

ポータルを閲覧することで他部署に直接連絡をせずに業務の予定や行事を把握できる。

#### ②業務の位置付けを理解できる

自分が発注した物品が他部署でどのように利用されているかを知ることができるなど、ポータルの利用によって自分の業務が他部署とどのように関連しているかを知ることができ、モチベーションのアップにつながる。

#### ③組織の風通しが良くなる

他部署の業務を知ることや情報を共有することで部署間のコミュニケーションが生まれ、組織内の風通しが良くなったり、部署間の連携が促進される。

#### ④アイデアが集まり新しいアイデアが生まれる

部署内で完結していた仕事他部署の目に触れることにより、違った目線で意見や指摘を受けることができ、新しいアイデアが生まれる可能性が高まる。

**職員ポータルサイトを部署連携のための潤滑油として上手く活用することが大切！**